

【資料 2-2】

(案)

労働安全衛生マネジメントシステムに関する調査について

平成 29 年 6 月 19 日修正

○概要

災害防止に有効なMSを普及するために必要な事項を検討する。

その検討に当たり、

- ・MSの導入、定着状況
- ・MSを導入しない、定着しない背景、課題
- ・MSを普及・有効活用させるために必要な制度、支援等

を把握するために、MSに関する調査を行うとともに、調査結果の概要及びJIS委員会への意見をとりまとめる。

○調査対象

SWGメンバー団体の会員企業であって製造業の事業場（規模50人以上）

※有効回答数（集計対象数）を500事業場（回収率30%程度と想定）

○調査の方法

SWGメンバー団体を通じ、実態調査を行う。

具体的には、

① 第1回サブWG（6月19日）：実態調査の調査項目について議論

調査方法、調査項目の検討・決定（素案に基づき議論）

6月下旬

SWG事務局から各団体あて調査の依頼（e-mail）

→各団体から会員企業あて調査の依頼（e-mail等）

→会員企業から各事業場あて調査の依頼（e-mail等）

※調査票はExcel（マクロは使用していません）で作成されており、

PC上でチェック欄等に必要な入力を行える様な仕様としています。

このSWGメンバー団体を通じた実態調査（SWG調査）とは別に、中災防は顧客等を対象とした同様の調査（中災防調査）を行います。

中災防調査については、重複を避けるために、SWGメンバー団体の会員企業は対象としません（除外します）。

つきましては、SWGメンバー団体の会員企業のリストを、6月22日（木）までにSWG事務局（中災防）あてお送りください。

7月下旬

各事業場から会員企業あて調査回答（e-mail 等）

※ 事業場（企業）が複数の団体の会員とされている場合、当該複数の団体からそれぞれ調査依頼が届く場合がございます。この場合は、いずれか一団体のみにご回答いただきます。

→会員企業から各団体あて調査回答（e-mail 等）

（調査票の提出とともに、調査票の依頼数と回答数の報告）

→各団体からSWG事務局あて調査回答（CD/DVD）

（調査票の提出とともに、調査票の依頼数と回答数の報告）

締切7月21日（金）

7月下旬

SWG事務局にて集計（単純集計）、とりまとめ

② 第2回サブWG（8月8日 13:30～）：実態調査結果について議論

実態調査結果（単純集計結果）を踏まえた、災害防止に有効なMSを普及するために必要な事項等の検討。

③ 第3回サブWG（9月中旬メド） ← 9月11日AMで調整中。

実態調査結果を踏まえた検討を行う。

アウトプット（全国産業安全衛生大会まで）に向けて必要な検討を行う。

【アウトプット(安全衛生大会まで)のイメージ】

- 1 MSに関する実態調査の概要のとりまとめ
- 2 マネジメントシステムの導入、普及・有効活用のために必要な支援内容等に係るJIS委員会への意見のとりまとめ